

病理診断科 専門研修プログラム

専攻医が優れた病理医になれるようスタッフ一丸となってサポートします！

千葉大学の強みは豊富な症例と、屋根瓦方式の手厚い指導体制、診断病理学を専門とする病理学教室のサポートです。Common diseaseからrare diseaseまで、先輩医師の指導のもと、専門医取得に向けて必要な能力をしっかりと身につけることができます。臨床各科との充実したカンファランスを行い、学会発表や学術研究についても積極的に奨励・指導しています。

受入れ人数 : 4名
選考方法 : 書類選考、面接

■ プログラムの“ここがポイント”

<柔軟な研修プログラム>

1. 様々なニーズに対応した自由度の高い研修プログラムを設計することが可能です。
2. 多くの連携病院から研修病院を選択できます。
3. 専門医取得と並行して学位の取得が可能なコースもあります。

<充実した研修体制>

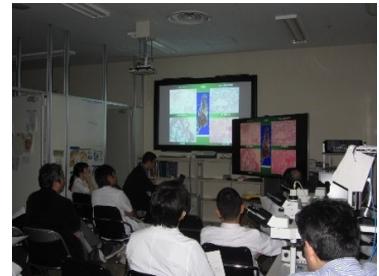
1. 協力病院と大学病院で幅広い疾患を経験。
2. 専門医取得に必要な研修到達目標を確実に達成。
3. Common diseaseからrare diseaseまで豊富な症例を経験。
4. 屋根瓦方式で丁寧な指導を受けることが可能。
5. 病理専門書など充実した教育資料・デジタルスライドのルーチン利用可。

豊富な症例と手厚い指導が当院の強み！ 専攻医の皆さんができるだけ飛躍できるよう、自由度の高いプログラムを用意しています。

■ プログラムの内容

※詳細は裏面

1. 大学院コース
2. 大学病院重視コース
3. バランス型コース
4. 連携病院重視コース



剖検カンファランス

■ 専門研修期間 3年

■ 研修連携施設

千葉県立がんセンター、旭中央病院、東京女子医科大学八千代医療センター、千葉労災病院、千葉医療センター、帝京大学ちば総合医療センター、大阪大学、松戸市立総合医療センター、成田赤十字病院、君津中央病院、船橋中央病院、同愛記念病院、船橋二和病院、千葉市立青葉病院、上都賀総合病院、誠馨会千葉メディカルセンター、成田富里徳洲会病院、千葉県こども病院、千葉市立海浜病院、鎌ヶ谷総合病院

■ プログラム責任者 池田 純一郎

■ 研修プログラムに関するお問合せ先

病理診断科・病理部 太田 昌幸

TEL:043-222-7171(内線6401)

E-mail: masaota@chiba-u.jp

お気軽に
お問合せ
ください！

千葉大学病院 総合医療教育研修センターHP
<https://www.ho.chiba-u.ac.jp/chibauniv-resident/>

千葉大学病院 見学のお申込み

<https://www.ho.chiba-u.ac.jp/chibauniv-resident/visit/index.html>

大学院コース

大学院生と医学部附属病院研修医或いは医員の身分を兼ね、当初の2年間は基幹施設を中心にじっくりと研修し、3年目は大学院生としての研究に重点を置いたコースです。病理専門医資格の取得に加えて、早期の学位取得を想定しています。希望に応じて連携施設の特色ある研修を半年間加えることも可能です。

ここがポイント！

専門研修と研究を並行することで、診断にも深みが出ます

例1：専門医取得に加え、早期の博士号取得も視野に入れて

1年目：大学病院＋連携施設（週1日）	2年目：大学病院＋連携施設（週1日）	3年目：大学病院＋連携施設（週1日）
剖検、病理組織診断の基本習得	剖検、病理組織診断の実力養成	大学院生としての研究に重点

大学病院重視コース

3年間とも千葉大学医学部附属病院での研修を主体としつつ、連携施設にて週1日研修を行います。基幹施設にてじっくりと研修を積むことができるコースです。
希望に応じて連携施設1或いは2の特色ある病理診断領域の短期研修(1～3ヶ月)を組み込むことも可能です。

ここがポイント！

3年間同一の施設で研修することで、統一感のある研修を行うことができます

例2：大学病院でじっくりと実力を養う

1年目：大学病院＋連携施設（週1日）	2年目：大学病院＋連携施設（週1日）	3年目：大学病院＋連携施設（週1日）
剖検、病理組織診断の基本習得	剖検、病理組織診断の実力養成	剖検、病理組織診断の専門的研修

バランス型コース

3年間の内、大学病院に2年間、連携病院に1年間在籍するコースです。千葉大学医学部附属病院での研修を基盤に連携施設の特色ある研修も十分に積み、厚みのある実力をつけることを目的としています。

例3：大学病院と連携病院をバランスよく

1年目：大学病院＋連携施設（週1日）	2年目：連携施設＋大学病院（週1日）	3年目：大学病院＋連携施設（週1日）
剖検、病理組織診断の基本習得	剖検、病理組織診断の実力養成	剖検、病理組織診断の専門的研修

連携病院重視コース

3年間の内、大学病院に1年間、連携病院に2年間充てるコースです。特色ある連携施設での研修に重点を置くことで、当初よりがんや小児病理など特定の専門領域従事の志向が強い研修医に必要な実力をつけることを目的としています。

ここがポイント！

将来的なsubspecialty選択も視野に、より特定の領域に特化した専門的な研修を受けられます

例4：特色ある連携病院での研修を主体に大学病院の魅力をプラス～

1年目：連携施設	2年目：大学病院＋連携施設（週1日）	3年目：連携施設
剖検、病理組織診断の基本習得	剖検、病理組織診断の実力養成	連携施設の専門的病理診断研修